

# 令和2年度 五所川原市市褒賞

市では、公共の福祉の増進に顕著な業績のあった方、徳行が優れ広く市民の模範となった方、文化の振興に優れた功績を残された方を称えるため、五所川原市顕彰条例を制定しています。

五所川原市顕彰委員会（松本和春会長）に諮問し決定した令和2年度五所川原市市褒賞の受賞者をお知らせします。

市褒賞 <sup>ひら やま のり お</sup> 平山 則雄氏（姥苧）



永年にわたり五所川原市議会議員として広く住民の信望を集め卓抜なる識見と指導力により、地域教育の振興や地域社会の発展に貢献された。

市褒賞 <sup>たけ うち くみ こ</sup> 竹内 久美子氏（金木町）



永年にわたり民生委員児童委員として、高齢者世帯等への訪問を積極的に行うとともに懇切丁寧に住民の相談に応じるなど社会福祉の発展に貢献された。

市褒賞 <sup>くわ の くに お</sup> 桑野 邦夫氏（脇元）



人権擁護委員や五所川原市市浦地域審議会会長、五所川原市社会福祉協議会副会長などを務めるほか当市の各種委員を歴任し、長きにわたり市勢の伸展に貢献された。

市褒賞 <sup>しま むら よしき く</sup> 島村 吉三久氏（石岡）



青森県老人福祉施設連絡協議会会長などを務めるほか社会福祉法人理事長として、社会福祉施設の経営に携わるなど長きにわたり社会福祉の発展に貢献された。